

池田町教育委員会 4月定例会の概要

日 時	平成 31 年 4 月 19 日 (金) 午後 3 時 00 分～午後 5 時 08 分
場 所	教育会館 会議室
出席者	
委 員	竹内教育長、小澤教育長職務代理者、田中委員、森泉委員、松澤委員
欠席委員	無
事務局	学校保育課長、課長補佐兼学校保育係長、学校保育係長、池田保育園長、池田児童クラブ長、生涯学習課長、生涯学習係長、総合体育館長、創造館長、文化財保護活用推進室長、子ども子育て推進室次長、学校支援コーディネーター、学校教育指導員
書 記	学校保育係長
傍 聴	無

1 報告

(1) 教育長業務報告

- ・3月22日から4月18日まで、主だった動きを一覧にまとめたのでご覧いただきたい。
- ・サッカー少年団開講式、マレット開幕式にも参加した。今後も早起き野球開幕式など町長と一緒に参加したい

(2) 諸報告

- ・保小中職員の労働環境改善関連について、当町は保育園及び児童センターは4月28日から5月6日まで休園とさせていただくこととした。
- ・保小中へのタイムカードシステムの導入については、現場から希望があったので働く改革の一環として進めていきたい。
- ・信州大学との連携については、人員確保の観点から5月下旬ころから大学生を保育補助の非常勤職員として採用していきたい
- ・長野県町村教育長会研修総会について、池田町が今年度議長となる
- ・教育委員会緊急連絡網を作成したのでご確認いただきたい
- ・今年度のあいさつ運動の予定について、ご確認いただき該当の日に参加をいただきたい
- ・関東甲信越静市町村教委連合会総会資料を添付した。前回と変わらないが再度ご確認いただきたい
- ・池田町第6次総合計画の概要版が出来あがった
ータイムカードの導入は現場から要望があったものか。ー高瀬中の秋山校長から話があった。働き方改革の一環として正しい勤務時間の管理は基本である。保育園も含めて予算調整して導入をしていきたい。
- ・4月4日入学式が行われ、4月17日には今年度初の校園長会を実施した
- ・池田児童クラブは毎日45人～50人、会染児童センターは60人の利用がある

- ・子ども子育て推進室は、虐待について2園3校で研修をさせていただいた
- ・文化財保護活用推進室が設置された。童謡祭りが6月29日、公民館で開催予定である
- ・交流センターは外囲いもはずれ、建物の様子がわかるようになってきた。現在は外構・内装工事が進められている。7月末の工期に向けて出来高順調である。西側にある緑地公園は3月末に完成した。芝生の養生期間が必要である
- ・図書館は移転準備を進めている。開館は5月5日まで。引っ越し作業は委託先を決めて8月末までに終わらせたい。交流センターでの新図書館開館は10月25日の予定である
- ・美術館塩入久展を開催中である。職員研修の位置づけにもなっているのでぜひご覧いただきたい
- ・スポーツ推進委員は2名が新たに加わった。各委員から事業提案していただきイベント等を開催していきたい。4月27日に市町村対抗駅伝が行われ一般及び小学生チームが参加予定。4月28日は体協のトップアスリート事業で元バスケ女子日本代表の大神雄子さんを招いて行う予定である
 - － 図書館はオープンが先になるのか。－ 梱包、搬出と時間がかかる。10月の文化祭のオープニングセレモニーに合わせて行いたい。8月31日竣工式の日町民の皆さんの力を借りて本を並べる作業を行う予定である。－ 文化祭にあわせて行ったり町の人が関わるのは良いこと。－ 中学生が図書館を利用しているが、今後は公民館を利用していただけたらと思う。学校へ広報もしたい－ 色々なニーズに応じてほしい

2 議事

議案第1号 池田町学びの郷活性化委員会委員の委嘱について

- 課長補佐兼学校保育係長より説明。
- 異議なく承認された

議案第2号 池田町教育委員会就学支援委員会委員の委嘱について

- 学校保育係長より説明。
- 異議なく承認された

議案第3号 池田町教育行政評価委員の委嘱について

- 学校保育係長より説明。
- 異議なく承認された

議案第4号 池田町放課後子ども総合プラン運営委員の委嘱について

- 池田児童クラブ長より説明。
- 異議なく承認された

議案第5号 池田町社会教育委員の委嘱について

- 生涯学習係長より説明。

異議なく承認された

議案第6号 池田町公民館運営審議会委員の委嘱について

→ 生涯学習係長より説明。

異議なく承認された

3 協議事項

(1) 教育大綱の改訂について

→ 教育長、学校支援コーディネーター、子ども子育て推進室次長、課長補佐兼学校保育係長より「教育大綱骨格案（たたき台）」「同大綱行程表」「子ども子育て推進室の2つのチームの位置づけ」「子ども子育て会議」について説明。

・4月早々の研修はハード。先生が大変な時期である。

『環境の中で「学習」すること』にある表が私たちへの問いかけになっている。ノミの論理。環境に要求されている動きに合わせて、無駄のない適当な能力の発揮の仕方を体得する。「ここでおたずねです」を見ても教育長の意気込みが伝わってきて良いと思う。指導の在り方を見直すいいチャレンジになるのでは。－ 現場の先生とやり取りする土壌が池田町には出来あがっている。－ プランは素晴らしいが、非認知的能力を全面に出すのはどうか。－ バランスのとれた表現に留意したい。－ 理念が高く期待しているが言葉尻をとらえられないか心配。15年の中で「しゃば」で活躍できる人物、センター試験を突破できる人材に育ててほしい。－ 志しが高い大人になるのも目標。高い学びへの意欲を培うため現場の先生と協力して環境づくりに努めたい。あまり言葉だけを並べるつもりもない。－ 難しい内容になってきている。「保小中はあいまいでいい」とも聞いた。もっとコンパクトにした方が良いのでは。－ 個性をどう伸ばすか。スタートが0歳。大人の手あかがかかっている部分をどう磨けるかにかかっている。－ 教育をしっかり保証するのが役割。ゴールという言葉がなくなったが、どういうことを「切れ目なく」するのか。みんな違っていいとはどういう事か。何を一体的にするのか説明がほしい。－ 子どもは日々成長しているということ。枠組みにはめない、一体は画一ではないということ。いろんな視点から関われる15年にしていきたい。人によって言葉の捉え方が違うので慎重で丁寧な議論が必要である。－ 子ども子育て推進という中で、妊娠届～3歳支援・健診等概要が基礎になっていて安心した。子育て支援の中でも保健師の力が大切。保健師を遠ざけないで上手にプランに組み込んでほしい。－ 子どもが成長する中で、今まで幼児期に関わってきた方に助言を求めるなど案件に位置づけていくことが大事では。

(2) 記念館の管理方法について

→ 学校保育課長より説明。管理が図書館から文化財保護活用推進室へ移管となったことに伴い予約制にするなど管理方法を見直したい。

- ・すべて予約制にすると敷居が高くなるのでは。ぶらっと見たい人もいる。窪田さんの意向も確認した方が良い。－ 5月15日開催予定の記念館協議会で話したい。－ 皆さんに見てもらいたいものを予約制で閉じる機会が多くなるとするのは地域まちなかの活性化という点では逆行している気がする。－ 今後どう活用するか慎重に検討していきたい。

4 5月の行事予定について

- ・行事等について、教育長、各係長等より説明があった。

5 後援依頼について

(1) 承認申請

① 実家の茶の間 子ども食堂関連のイベント

② 不登校・ひきこもりのための発達心理とカウンセリング講座

- ・実家の茶の間は子どもが10人程度参加しているのか。－ 大人の方が多い状況で子どもの参加を呼び掛けている。－ 別に儲けようとしている訳ではないのか。－ 経費が上回り儲けは出ていないようだ。入場料も基本実費部分である
→本件について、異議なく承認された。

6 その他

(1) 平成31年度 教育委員会事務分掌について

→ 教育長より説明。学校保育課と生涯学習課のものである

(2) 海外居住児童の会染小への体験入学について

→ 学校保育係長より説明。カナダ在住の小学3年生の柴田仁さんが昨年に引き続き体験入学を希望するお願いがあった

- ・ 6月28日大北市町村教育委員会連絡協議会が当町で行われる
- ・ 前回同様資料が多く、どこに何があるかわからない。資料をまとめてほしい
- ・ 5月30日会染小で5年生が田植えを予定している

7 閉会

ステップアップ塾で英語の支援をしている。宿題で「I」をひたすらノートに書いて1ページのスペースを埋めていくというやり方に少し悲しみを覚えていたが、それが無くなり、自分で何をするか決めて学習するという形に変わってきているようだ。少しホッとしている。現場も少しずつ改革しようという姿勢がある。その中で、保小中15年プランが大切な位置を占めていると思う。頑張っていきたい